パークマネジャー講座について（案）

◆パークククラブの今後の方向性について

背景

現状

パーククラブの構成（Ｈ21コンセプトブックより）

**不在。**

将来的にパーククラブを自立した組織として率いる人材を想定

今後、見出していく必要あり

活動を企画する人

マネージャー

**現在のパーククラブ会員全て。**

養成講座の継続と入会方法の追加により、今後も継続して仲間を増やしていく。
⇒幅広い年齢層に対応した多様な活動が想定。

活動を実施する人

活動を支援する人

レンジャー

サポーター

**不在。**

「活動に参加出来なくても公園づくりを応援したい人の受け皿づくり」が必要

今後の方向性

1. 会員の特性に応じた新たな活動の展開、会のさらなる活性化
2. 専門的な知識と技術をもった活動毎のリーダーの育成　　が必要

**論点１：「パークマネージャー」とは？**

各活動のリーダー（プログラムマネジメント）　＝　パークマネージャー

整備活動

調査活動

農的活動

新規活動

新規活動

パークレンジャー

新規活動

**論点２：「パークマネージャー」にふさわしいスキルとは？**

協議２－３

◆今年度実施する講座の内容（案）

公共空間におけるボランティア活動、公園の管理運営における基礎講座（仮）

第１・２回

共通して受講

組織マネジメントに関する基礎講座（仮）

本資料の検討事項

選択して受講

②樹木の管理講座（仮）

③果樹の育成講座（仮）

④草花の育成講座（仮）

①竹林の管理講座（仮）

講座名

（講義）竹林とタケノコの育成管理について

（実習）竹林とタケノコの現況調査

第３回

（講義）樹木の種類と育成に適した環境について

（実習）樹木の生育環境を調査

（講義）四季の草花と育成に適した環境について

（実習）草花マップの作成

（講義）果樹栽培の基礎について

（実習）果樹の生育環境を調査

（講義）樹木の同定方法について

（実習）樹木マップ、育成管理計画の作成

第４回

（講義）草花の育成方法について

（実習）植付け、育成管理実習

（講義）果樹の栽培に適切な環境、方法について

（講義）果樹マップ、栽培計画の作成

（講義）竹林の育成管理計画の立て方について

（実習）竹林の育成管理計画作成

各講座内容のプログラムへの反映について～来園者への接遇等を含む～（仮）

第５回

各活動におけるリーダー

　実施方法：平成26年10月〜平成27年3月　　原則として通常活動の中で実施

　実施場所：泉佐野丘陵緑地　パークセンターほか

　応募条件：パーククラブ会員であること

　募集定員：各講座１０名程度を想定

　講師候補：大阪府立大学、関西圏のNPO、studio-Lなど